

## 令和 7 年 茂原市教育委員会会議 9 月定例会日程

日時：令和 7 年 9 月 24 日（水）15 時 00 分～

場所：茂原市役所 9 階 901・902 会議室

1 開会宣言

2 会議録署名人の指名

3 会議事項

(報告事項)

報告 1 第 11 回 茂原市立図書館指定管理者評価委員会による評価結果について

報告 2 南中学校・早野中学校統合準備委員会の協議状況について

4 閉会宣言

## 報告 1

### 第 11 回茂原市立図書館指定管理者評価委員会による評価結果について

茂原市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例第 7 条に基づき、指定管理者から令和 6 年度茂原市立図書館指定管理業務報告書が提出されたため、茂原市立図書館指定管理者評価委員会を開催し総合評価及び所見をとりまとめましたので、次のとおり報告します。

- 1 日 時 令和 7 年 7 月 14 日（月） 14：00～15：15
- 2 場 所 茂原市役所 901・902 会議室
- 3 評価委員会委員（茂原市立図書館指定管理者評価委員会設置要綱第 3 条第 1 項）

	職	氏名
委員長	教育部部長	佐久間 尉介
副委員長	教育部次長	新木 和敏
委員	生涯学習課長	岩瀬 敏之
委員	東部台文化会館長	田中 克人
委員	図書館協議会会长	齋藤 勝
委員	図書館協議会副会長	池澤 真弓
委員	図書館協議会委員	江澤 いつ子

- ・要綱第 4 条第 2 項により、竹内悟図書館長・西川友美副館長・澤田伊織出席

### 4 提出された資料

評価項目	資料名
1. サービス向上の有効性	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和 6 年度茂原市立図書館指定管理事業計画書</li><li>・令和 6 年度茂原市立図書館指定管理業務報告書</li><li>・自主事業提案書及び報告書</li><li>・利用者アンケート実施報告書</li><li>・月例及び年次報告</li></ul>
2. 管理運営の適正性	<ul style="list-style-type: none"><li>・職員シフト表</li><li>・職員研修報告書</li><li>・備品台帳</li><li>・大崎コンピュータ定例会議事録</li><li>・個人情報保護及び危機管理マニュアル</li></ul>
3. 経費の効率性	<ul style="list-style-type: none"><li>・令和 6 年度茂原市立図書館指定管理業務報告書</li><li>・令和 6 年度管理運営に係る終始報告書</li></ul>
4. 業務の改善性	<ul style="list-style-type: none"><li>・前回の評価結果及び改善報告</li></ul>

## 5 令和6年度評価の総括及び指摘事項

- ・総合評価

B（適当）となり、各評価項目に対して一定の成果があった。

- ・総括及び指摘事項

アスモ内への移転により、利用者の増加に繋がっているので、新たな施策を実施するなど利用者サービスの向上に努め、更なる来館者の増を期待する。なお、利用者から指摘のあった館内の照明については、研究の上、対応されたい。

## 報告 1 参考資料 令和 6 年度における指定管理者評価表

1. サービス向上の有効性	指定管理者評価・評価理由		委員評価・評価理由	
① 市の継続事業と合わせて事業計画書に沿った自主事業が実施されたか	A	<p>本年年度は、指定管理第 3 期 1 年目の事業。本年度末の図書館移転に向けた準備期間を控え、実質 7 か月間の自主事業となった。継続事業 23 件、支援事業 7 件を計画し、実施したものは、継続事業が 24 件、支援事業が 5 件という結果で終了。継続事業で計画した「出張おはなし会」、「職場体験学習の受入れ」、「茂原市立図書館についてのアンケート」支援事業の「市内高齢者施設への読書支援」、「図書館を支援してくれている各団体相互の連携支援」については未達成となった。「茂原市立図書館についてのアンケート」については、例年 12 月に実施してきたが、移転業務と日程が重なることから、翌年 5 月に時期を変更して実施する予定とした。</p> <p><b>【継続事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ブックスタート事業」：12 回実施。337 組配布。健康相談の会場で実施したことから、移転作業で休館中であったが実施できた。</li> <li>・「第 10 回茂原市立図書館を使った調べる学習コンクール」：応募総数 502 作品。小学校 11 校、中学校 2 校から応募があった。入選は、小学校 16 点、中学校 1 点となり、全国コンクールへ 8 点推薦した。本年度は、全国コンクールで、優秀賞・活字文化推進会議賞優良賞 1 点、奨励賞 2 点、佳作 5 点を受賞した。今後の課題は、応募校の底上げと調べる学習の定着だ。さらなる飛躍を目指したい。</li> <li>・「大人のための映画会」：茂原市ロケ地作品 4 本の映画・ドラマを上映。『ガラパゴス』『ここは今から 倫理です』『おいしい給食 卒業』『ファミリア』。参加者 187 名</li> <li>・「大人のための朗読会」：「綾・紋の会」の協力で実施。参加者 46 名</li> </ul> <p><b>【新規事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「秋の落語会」：出演者 月の家小圓鏡 金山はる（お囃子）一龍斎貞昌（講談）参加者 45 名。大人向けのイベントとして人気がある</li> </ul>	B	「調べる学習コンクール」については成果も上がっており評価できる。また、5 か月間の休館がありながら、概ね計画どおり事業実施したことは評価できる。しかし、休館予定はわかつており、計画策定が少し甘かったのではないかと考えられる。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「令和 6 年度茂原市立図書館指定管理事業計画書」 001p～008p</li> <li>■ 「令和 6 年度茂原市立図書館指定管理業務報告書」 009p～040p</li> <li>■ 自主事業実施起案および報告書（抜粋） 041p～066p</li> </ul>		
② 仕様書に基づいた利用者アンケートにより意見の収集を図り、改善等の意見にはそれを反映させた対応が行われたか	B	<p>利用者アンケートは、令和元年度から、夏にWebによるアンケートを開始し、現在年2回実施している。しかし、本年度は、2025年3月21日に新図書館オープンを控えていることもあり、例年実施している冬のアンケートを行わず、次年度5月にWebアンケートの形式で実施する。</p> <p>■ 「茂原市立図書館についてのWebアンケート」について  ※2025年5月に実施したアンケート結果を参考のために記す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施期間：令和7年5月15日（木）～6月15日（日）</li> <li>○アンケート方法：茂原市立図書館ホームページにアンケートフォームを設置</li> <li>○回収件数：119件</li> <li>○年齢：主に30歳代から60歳代</li> <li>○利用目的：図書館の基本的な機能のほか、「学習席、学習室の利用」、「電子図書館の利用」など挙がった。</li> <li>○利用理由：「アスモでの用事ついでに」、「駐車場が利用しやすくなった」などの理由が挙がった。</li> <li>○茂原市立図書館に期待すること：「本が豊富」、「新刊書が豊富」、「館内が静かで落ち着ける雰囲気」などが挙がった。</li> <li>○最新情報をキャッチしやすい広報媒体：「図書館ウェブサイト」「広報もばら」などの従来からの媒体のほか、「図書館ブログ」や「図書館公式X」などSNSが増えてきた。</li> </ul>	B	アンケートによる改善点については、かなり改善しており評価できる。今後は図書館利用者だけでなく、福祉センターの図書室やアスモ利用者など広く意見収集に努めて欲しい。

	<p>■ 「茂原市立図書館についての Web アンケート」への自由意見について</p> <p>□資料について 17 件</p> <p><b>【主なご意見・ご感想】</b></p> <p>「移転に伴い狭くなると聞いて、どうなるのだろうと思っていましたが、明るく、広くなった印象を受けました。椅子も随所に置いてあり、とても助かります。学習机も仕切りがあり、使いやすいです。気持ち良く過ごせるよう、大切に綺麗に使いたいと思います。」</p> <p>□貸出・返却・予約について 6 件</p> <p><b>【主なご意見・ご感想】</b></p> <p>「市外の人も借りられるのはとてもありがたいです。市外在住でも借りられる冊数が増えると嬉しいです。カードではなくアプリで管理できると助かります。(アプリで借りている本の題名がわかる、返却日がわかるようにして欲しい)」</p> <p>□システム・ウェブサイト 5 件</p> <p><b>【主なご意見・ご感想】</b></p> <p>「図書カードがデジタルになると便利」</p> <p>□施設・読書環境 15 件</p> <p><b>【主なご意見・ご感想】</b></p> <p>「館内の本棚周辺の照明が暗く、本を選ぶ際に目が疲れてしまいます。もう少し明るい照明にしていただきたいです。」「千葉市は千葉そごう内に設置されているなど他自治体でも導入されているように、返却ポストを駅前に設置していただきたいです。」</p> <p>□開館日・開館時間 2 件</p> <p>□アスモへの移転について 16 件</p> <p><b>【主なご意見・ご感想】</b></p> <p>「車利用者の自分にとって駐車場近接で非常に便利になりました。」「駅前の図書館よりもアクセスしやすく、子どもたちが本に触れる機会が増えました。ありがとうございます。」「アスモに移転し</p>	
--	---	--

てから、館内が明るく快適に過ごすことが出来て有難いことです。」「アスモへの移転により図書館らしさが失われるのではないかと心配しましたが、予想以上に図書館らしい良い雰囲気で驚きました。これは利用したくなります。」「電車通勤のため便利に利用させてもらっていましたが、移転してしまい気軽に利用できなくなりました。駅前に分室があるとありがとうございます。」

□その他 9件

【主なご意見・ご感想】

「茂原図書館は、茂原駅前から、アスモ内へ移りましたが、落ち着いて、本を閲覧できる席が大量に増やされていて、とても利用しやすくなった、と感じました。」

合計 70 件の自由記入があった。

アンケートの特性上個人的な要望、意見が多かったが、以下図書館の回答を含めて、行ったこと、行つていきたいことをまとめた。

【資料について】

資料購入予算の兼ね合いもあるので、読みたい資料はリクエストの利用を促す。新刊については、毎週発行される新刊情報誌をもとに定期的に年間 4,000 冊ほどを購入している。複本の購入については、予約者数の状況に応じて追加受け入れを判断している。洋書については、いただいたご意見を参考に計画的に購入していく。

【システム・ウェブサイトについて】

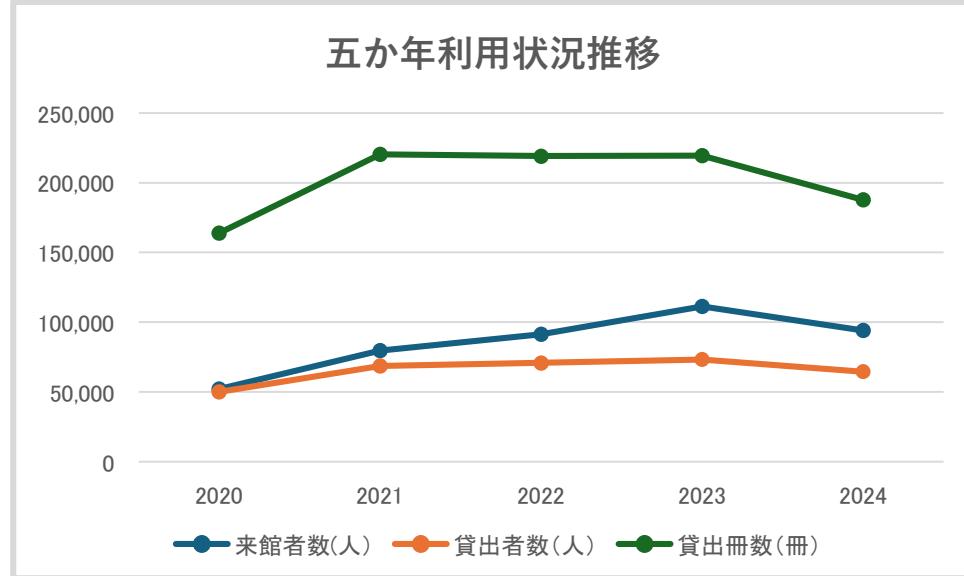
本年度秋の図書館システム更新に向けて実現可能なことを検討していく。

【施設・読書環境について】

館内の照明については、茂原市、アスモとの今後の検討材料としていく。チラシ・パンフレットコーナーは、ラックを増やすなどの対応を検討していく。

【アスモへの移転について】

		<p>アスモへの移転について様々なご意見がありますが、概ね好意的なご意見が多い。基本計画でも提唱したライフスタイルに沿った利用を促進していく。</p> <p>■「茂原市立図書館についての Web アンケート」集計 0067p～080p</p>																																												
③ 利用者数等の実績は改善されたか	B	<p>第三期 1 年目指定管理期間は、移転が 3 月に行われたことを考えると減少したが、大幅な減少はマ逃れた。開館期間は、移転準備期間があったため 7 か月だった。5 か月間休館（移転準備）だった。ただ、3 月 21 日に開館し、3 月 11 日間で、入館者数 12,052 人、貸出冊数 18,757 冊と図書館開設以来の驚異的な数字になった。新図書館移転という事象によって、図書館が生まれ変わったといつても過言ではない結果になった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th><th>2024</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来館者数(人)</td><td>52,206</td><td>79,751</td><td>91,440</td><td>111,271</td><td>94,121</td></tr> <tr> <td></td><td>前年比</td><td>152.8%</td><td>114.7%</td><td>121.7%</td><td>84.6%</td></tr> <tr> <td>貸出者数(人)</td><td>50,169</td><td>68,627</td><td>70,868</td><td>73,342</td><td>64,615</td></tr> <tr> <td></td><td>前年比</td><td>136.8%</td><td>103.3%</td><td>103.5%</td><td>88.1%</td></tr> <tr> <td>貸出冊数(冊)</td><td>163,959</td><td>220,312</td><td>219,065</td><td>219,352</td><td>187,716</td></tr> <tr> <td></td><td>前年比</td><td>134.4%</td><td>99.4%</td><td>100.1%</td><td>85.6%</td></tr> </tbody> </table>		2020	2021	2022	2023	2024	来館者数(人)	52,206	79,751	91,440	111,271	94,121		前年比	152.8%	114.7%	121.7%	84.6%	貸出者数(人)	50,169	68,627	70,868	73,342	64,615		前年比	136.8%	103.3%	103.5%	88.1%	貸出冊数(冊)	163,959	220,312	219,065	219,352	187,716		前年比	134.4%	99.4%	100.1%	85.6%	B	休館により会館機関はおよそ 7 か月であったが、大きな減少となりず、移転後は利用者数が伸びている点は評価できる。
	2020	2021	2022	2023	2024																																									
来館者数(人)	52,206	79,751	91,440	111,271	94,121																																									
	前年比	152.8%	114.7%	121.7%	84.6%																																									
貸出者数(人)	50,169	68,627	70,868	73,342	64,615																																									
	前年比	136.8%	103.3%	103.5%	88.1%																																									
貸出冊数(冊)	163,959	220,312	219,065	219,352	187,716																																									
	前年比	134.4%	99.4%	100.1%	85.6%																																									



- 茂原市立図書館 月例報告 令和6年4月～令和7年3月 081p～105p
- 茂原市電子図書館 月例報告 令和6年4月～令和7年3月 106p～117p
- 茂原市立図書館 令和6年度統計 118p～123p

④ 利用促進を図るため市広報、  
web ページ、図書館だより等  
のほか、更なる効果的な情報  
提供が行われたか

A 広報活動については、例年通りさまざまな方法で取り組んだ。「広報もばら」への自主事業掲載、ホームページ・ブログの随時更新、「図書館だより」の毎月発行に加え、小学生やティーンズ向けの機関紙を定例発行。「シニア向け図書館だより（いきいきシニア通信）」を発行など。平成30年度より開始した図書館ブログについては、ほぼ毎週更新するとともに令和2年9月にX（旧Twitter）、翌10月にYouTubeを開設し、様々なSNSツールを用い広く図書館のアピール。また市役所LINEも積極的に活用。  
参加希望者が多かったイベントに対してはYouTube配信する事で、当日参加できなかった利用者に

B 利用者の読書意欲を引き出すために、様々な方法で情報提供を行い、図書館利用の促進に努めた。

	<p>もその雰囲気を楽しんでもらっている。今後もこれまでの紙媒体での広報に加え、SNS を活用し、更に図書館の魅力を発信続けている。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 引き続き、「広報もばら」に毎月事業の掲載、ホームページ ブログの随時更新、毎月の図書館だより発行。</li> <li>2. 引き続き、小学生向け図書館だより（低中高学年向け 3 種）年 3 回と、ティーンズ向けに年 2 回発行。</li> <li>3. 引き続き、新聞、地域広報紙や地域雑誌へ事業の掲載</li> <li>4. 引き続き、広報媒体としてだけでなく情報発信ツールとして X（旧 Twitter）、YouTube を活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ホームページ ブログ 1245p～126p</li> <li>■「図書館だより」 127p～128p</li> <li>■「小学生向け図書館だより」 129p～130p</li> <li>■「ティーンズ通信」 131p</li> <li>■「図書館いきいき通信」 132p</li> </ul> </li> </ol>	
--	---	--

2. 管理運営の適正性	指定管理者評価・評価理由			委員評価・評価理由
① 十分なサービスを提供できる適切な人員配置が行われたか	B	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 人員体制 館長、副館長、サブチーフ 2 名を含め、全体で 17 名の体制を敷く。開館時間が午前 10 時から午後 19 時のため、早番、遅番の 2 交代制のシフトを敷き、運営に当たる。開館中は、常時責任者が勤務しているシフトで運営。</li> <li>2. 専門性の担保 図書館業務の専門性を高めるため、図書館司書資格を有するスタッフを中心に業務にあたる。司書率は、76.5%（17 人中 13 人が有資格者）</li> </ol>	B	人員配置は適切に行われていた。

		<p>3. 業務分担</p> <p>館においては、業務分担による役割を明確化し、スタッフ一人ひとりの役割により、利用者に充分なサービスを提供できる体制を敷く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「令和 6 年度 茂原市立図書館業務執行体制」 133p</li> <li>■ 「茂原市立図書館業務体制図」 134p～136p</li> <li>■ 「勤務シフト表（抜粋）」 137p</li> </ul>																				
② 職員の知識向上等を図るための研修が適切に行われたか	A	<p>弊社では、図書館業務を実施するうえで、最も重要だと考えているものが「研修」。図書館で働くうえで、資格を取るために学んだ内容は、時間とともに古いものになる。弊社では常に最先端の図書館の運営に学び、新しく導入された技術などを研修に取り入れる。弊社独自の e-ラーニングシステムで研修するほか、千葉県立図書館主催の研修にも積極的に参加する。オンラインによる研修が進んだこともあり、どこでも研修を受けられるメリットを生かし、積極的に図書館スタッフとしてのスキル向上に努めていく。</p> <p>下表は過去 5 年間で受講した研修参加回数および参加人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>R2</th><th>R3</th><th>R4</th><th>R 5</th><th>R6</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加回数 (回)</td><td>38</td><td>56</td><td>41</td><td>45</td><td>29</td></tr> <tr> <td>延べ人数 (人)</td><td>109</td><td>84</td><td>62</td><td>54</td><td>66</td></tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「1-4 研修の実績」 138p～139p</li> <li>■ 「研修報告書（抜粋）」 140p～145p</li> </ul>		R2	R3	R4	R 5	R6	参加回数 (回)	38	56	41	45	29	延べ人数 (人)	109	84	62	54	66	A	W e b 研修等により多くの研修機会が増え、研修の機会を十分に活用し、職員の能力開発・資質向上に積極的に努めている。
	R2	R3	R4	R 5	R6																	
参加回数 (回)	38	56	41	45	29																	
延べ人数 (人)	109	84	62	54	66																	

<p>③ 施設の維持管理、保守点検、修繕および図書管理システム関連への対応が適切に行われたか</p>	<p>A 施設の維持管理・保守点検などについて、仕様書に沿って随时行っているが、経年劣化により、ビル共有部分の老朽化が目立つようになってきている。</p> <p>図書館トイレやエレベータ内の苦情についてはその都度、ビル管理会社に申し入れしているが、費用なども発生することから、改善されない状況。また、12月に新図書館への移転を控えており、現状維持が続いている。館内に設置している監視カメラシステムは、たびたびシステムエラーが発生し、エラー発生時は手動で再起動している。図書館管理システムは次年度システム更新を控えて故障への対応にとどまっている。</p> <p>1. 施設の維持管理、保守点検</p> <p>図書館が入居するサンヴェルビルの管理会社が、清掃については太平ビルサービスと業務委託契約を結び行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→4月にサンヴェルビル電気設備点検</li> <li>→5月にサンヴェルビル計器交換で夜間停電</li> <li>→10月にサンヴェルビル電気設備点検</li> <li>→1月にアスモショッピングセンター電気設備点検</li> </ul> <p>2. 図書館管理システムの障害および保守点検（大崎コンピュータ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→4月カウンター業務端末の不調で修理依頼。解消</li> <li>→5月本納公民館、東部台文化会館でシステム障害。解消</li> <li>→5月図書館事務室端末のHDD交換</li> <li>→5月豊岡福祉センターのHDD交換</li> <li>→7月本納公民館バーコードリーダー交換</li> <li>→10月二宮福祉センターバーコードリーダー交換</li> <li>→12月新図書館でシステム移設、回線切替工事のため、システム停止（3日間）</li> <li>→1月新図書館利用者端末の設定</li> </ul> <p>■大崎コンピュータ定例会（議事録）146p～147p</p>	<p>B 旧図書館では施設が老朽化しており、図書管理システムに一時障害も出たが、概ね良好に運営された。</p>
--	---	---

④ 備品台帳により、備品の管理が適切に行われたか	A	<p>備品の管理には「購入物品管理台帳」を作成し、備品管理を行っている。本年度も9月の特別整理期間に生涯学習課に、管理台帳のチェックを行っている</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「購入物品管理台帳【令和6年度】」148p</li> <li>■ 第87号様式（その1）「備品台帳」149p～152p</li> </ul>	B	備品管理基準に沿って、適切に行われた。
⑤ 茂原市個人情報保護条例を順守し、利用者の個人情報を適正に管理できたか	A	<p>9月の館内整理期間を利用して、個人情報保護研修(Pマーク研修)をスタッフに対し実施。その際に茂原市個人情報保護条例とあわせてスタッフに説明し、理解度テストを全員に実施。</p> <p>また、個人情報が記入されている帳票類に関しては、全て保管期限を定めており、その期間経過後は生涯学習課に起案し決済後シュレッダーにて廃棄。</p> <p>例年8月末に個人情報保護及び図書館運営に関する弊社の内部監査（セルフモニタリング）を実施していたが、新図書館移転があるため、1年間延期し、令和7年8月下旬に、内部監査が実施予定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■個人情報保護マニュアル 153p～161p</li> <li>■スタッフ向け個人情報保護研修（テキスト） 162p～171p</li> <li>■「保存期限満了による廃棄帳票リスト」 201p</li> <li>■「個人情報帳票書類の廃棄について」 202p～210p</li> </ul>	B	個人情報については、スタッフ全員にその重要性が行き渡るよう取組んでいる。
⑥ 事故、災害等が発生した際の危機管理体制が機能していたか また、それに伴う避難訓練等の実施状況はどうか	A	<p>危機管理への対応は、年々重要度をましている。自然災害も、恒常化し、危機管理マニュアルの更新や危機管理のケースティディを常に意識することを心掛けている。</p> <p>例年行っている消防職員派遣の消防訓練は、新図書館への移転を控え、新図書館施設側で2月に実施した。併せて消火器の操作方法も学んだ。</p> <p>【本年度の事故】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月地震により、サンヴェルの利用者エレベータ1分間停止。けが人なし。その後解消</li> <li>・8月酒気帯び利用者来館。事件には至らず</li> </ul>	B	消防職員派遣の消防訓練を実施し、危機管理マニュアルに沿った緊急時の対応など職員へ適切に意識づけされている。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月新図書館開館前に雨漏り発生。アスモに応急対応をしてもらう</li> <li>■危機管理マニュアル 172p～194p</li> <li>■受託館における事故発生時の連絡フロー（受託館用） 195p</li> <li>■「アスモ消防訓練・自衛消防訓練役割図」 196p～200p</li> </ul>		
--	--	---	--	--

3. 経費の効率性	指定管理者評価・評価理由		委員評価・評価理由	
① 指定管理料が、効率的且つ適正に予算執行されたか	A	<p>効率的で適正に執行された。ただし、来年度以降は、物価の上昇や人件費アップなど費用の上昇が予想され、厳しい收支管理になる。</p> <p><b>【収入の部】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動販売機収入は、予算額に対して 2.7%プラス。7か月の開館期間を考えると上出来だった。</li> <li>・コピー収入は、7か月の開館期間を考えると、予算額通りに進行した。</li> <li>・その他では、バックづくりの材料代を 4,200 円計上した。</li> </ul> <p><b>【支出の部】</b></p> <p><b>人件費</b></p> <p>予算額に対して、若干上回ったが、ほぼ予算額通りに進行した。</p> <p><b>報酬費</b></p> <p>ほぼ予算額通り決算した</p> <p><b>需用費</b></p> <p>昨年度から光熱水費の高騰が影響する危惧があったが、予算額を下回った。また、旧図書館と新図書館の光熱水費の重複する機関があり、増額の恐れがあったが、心配することはなかった。</p> <p><b>役務費</b></p>	B	適正な予算執行に努められている。

		<p>ほぼ予算額通り決算した</p> <p><b>委託料</b> 物価高騰、委託事業者的人件費増、新図書館の清掃事業者変更などの理由で、予算額を上回った</p> <p><b>使用料及び賃料</b> 5カ月の休館期間があり、予算額を下回った</p> <p><b>備品購入費</b> 資料購入費は、仕様書の購入金額（10,186,000円＜税込み＞）を上回った</p> <p><b>諸経費</b> 電子図書館の使用料及びコンテンツ費用を計上 ■「令和6年度収支報告書」211p</p>		
② 経費節減に対する具体的な取組を行い、効率が上がったか	B	<p>経費節減は、図書館スタッフ一同、常に心掛け、日々の業務に臨む。館内の段階的消灯やエアコンについて、熱中症予防のため、夏場はエアコンをフル稼働しますが、夏場以降、特に暖房のエアコン代の方が費用はかかるので小まめな温度設定を心がける。</p> <p>館内スタッフ研修ではプロジェクトや大型画面などを使用し、紙ベースの資料は必要最低限度にとどめる。</p> <p>また、コロナ禍で本格的に始まった、WEB会議に積極的に参加することで、交通費の節約につながるとともに、移動時間が無くなり、会議や研修前後で、すぐスタッフが勤務シフトに戻れるなど、人員配置の効率化にも貢献できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人員の適正配置。</li> <li>・基本的に残業はせず、効率的な事務処理を行う。</li> <li>・複数枚にわたる文書は原則両面印刷とし、カラー印刷は必要な時に限り使用。（複合機の標準設定を白黒両面印刷に設定）</li> <li>・館内照明の段階的消灯で令和3年度末には館内1/3の消灯を令和5年度も継続実施。</li> </ul>	B	経費節減を細部にわたり、しかも継続的に実施している。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・週2回の回送時等、自動車を使う場合、交通規則を守りECO運転に徹することで、燃費を向上させガソリン代を節約。</li> <li>・スタッフ研修の際の資料はスタッフになるべく配布せず、プロジェクタを使用することで印刷及び用紙代を節約。また配布や回覧等が必要な場合は2upまたは4up両面印刷で用紙代を節約。</li> </ul>		
4. 業務の改善性	指定管理者評価・評価理由		委員評価・評価理由	
① 前回の評価を受けて、適切な改善が図られたか	B	<p>令和6年度は、旧図書館最終年度で、11月からは新図書館への移転を控え、通常の業務ではない業務を行った。また、令和6年4月に制定された「茂原市立図書館基本計画」における新図書館のサービス方針と重点サービスを踏まえた図書館の管理運営を想定した動きを開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス方針1 「本のある暮らし」の提案</li> <li>・サービス方針2 学びの機会創出</li> <li>・サービス方針3 親子が1日中過ごせる環境の提供</li> <li>・サービス方針4 ライフスタイルの提案</li> </ul> <p>【前年度の改善事項】施設の維持管理の面で、館内のポスター等の掲示、その他の展示が情報量が多い分、雑然とし居心地のいい空間づくりができていないように感じた。</p> <p>→この件に対しては、旧図書館では、改善がかなわなかったが、新図書館では、掲示するスペースがなくなったこともあり、煩雑な掲示を極力やめ、デジタルサイネージや正面入り口の展示スペースなどを利用し、みた目を意識している。また、パンフレット類もパンフレットスタンドを利用することで美観を保持することを心掛けている。</p>	B	改善に努力しております、新しい施設に移り、掲示スペースが少ないため、今後、考えること。

### 総合評価及び所見

B	アスモ内への移転により、利用者の増加に繋がっているので、新たな施策を実施するなど利用者サービスの向上に努め、更なる来館者の増を期待する。なお、利用者から指摘のあった館内の照明については、研究の上、対応されたい。
---	---

### 《評価方法》

- ・評価項目ごとに4段階評価を行い、その結果に応じて総合評価を行う

### 《評価内容及び基準》

評価	評価内容及び基準
A：優良	評価項目に対して積極的な取り組みがなされ、協定書等で市が求めた水準を超える成果があった
B：適当	評価項目に対して一定の成果があった
C：課題あり	協定書等で市が求めた水準をみたしているが、一部に課題がある
D：要改善	評価項目に対する課題が解決されておらず、改善が必要である

南中学校・早野中学校統合準備委員会の協議状況について

(教育部教育総務課)

【第4回】9月17日（水）19時から 南中学校図書室にて

1. 統合に向けた取組の進捗状況について

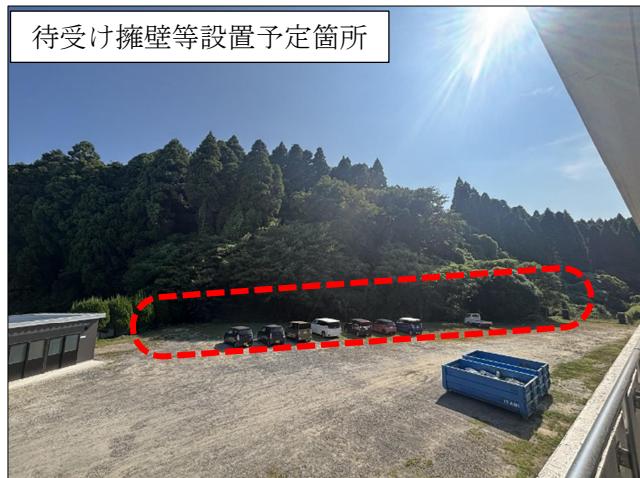
- (1) 年度が替わり、委員に変更があったことから、これまでの統合準備委員会や取組の進捗状況等について説明を行いました。
- (2) 統合に向けた学校施設等の整備状況について報告を行いました。

①土砂災害に係る安全対策

南中学校校舎の一部が土砂災害警戒区域にかかっていることについて、土砂災害から校舎を守るための対策を進めています。

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
・測量調査 ・工事設計	・地質調査 ・工事設計	・事前工事 ○記念樹の移植 ○外灯の撤去・新設 ○部室棟の移転改築	・対策工事 (ア) 待受け擁壁等の設置 (イ) 樹木の移植

(ア) 待受け擁壁等の設置



(イ) 樹木の移植

施工前	施工後
	

②トイレの改修

南中学校の校舎南側（教室側）トイレの大規模改修工事を行っています。

また、令和8年度には、引き続き、体育館トイレを含む校舎北側（特別教室側）トイレの大規模改修工事を行う予定です。

③空調機（エアコン）の設置

学校統合によりクラス数の増加が見込まれるため、南中学校の普通教室3室及び第2理科室に新たに空調機（エアコン）を設置する工事を行っています。

④継承物展示スペースの設置

両校の継承物を展示するため、南中学校の購買室を改修し、展示スペースを設けるための工事を行っています。

## 2. 学校統合準備会からの報告について

(1) 両校の教職員等で組織する学校統合準備会での協議状況の報告を、両校の教頭が行いました。

<参考>

学校統合準備会の組織体制	
総務部会	各部会の調整、校務分掌、学級編成・教室配置、記念行事、学校評議員など
教育課程部会	学校行事、教科・領域等の計画、特別支援教育、保健関係、校内研究など
生徒指導部会	校則、登下校のきまりなど
教材・教具管理部会	学校備品、教科備品など

学校統合準備会の組織体制	
P T A ・ 地域部会	P T A組織、部活動後援会、P T A行事など
制服検討委員会	統合を機に、社会情勢に対応した制服・ジャージに変更する
交流事業実行委員会	円滑に統合できるよう、学年間や部活動間で交流を進める

### 3. 今後のスケジュールについて

第5回目の統合準備委員会は、令和8年1月の開催を予定しています。また、年度末には、早野中学校の閉校式を挙行する予定としています。

### 4. 今回の会議におけるご意見・ご質問

No.	ご意見・ご質問	回答
1	南中の体育館が雨漏りすると聞いたが、どうなっているか。	市が修繕を行った。
2	サトペン前の交差点について、工事の進展がないようだが、情報があれば伺いたい。	県の事業になるが、土地の取得の関係で遅れが生じていると伺っている。
3	交流事業の結果はどうか。	統合時に2・3年生になる代の交流のほか、特別支援学級の生徒も交流しており、総じて生徒たちは楽しそうにやっていた。保護者等にもご意見を募りながら、今後も定期的に交流していく。
4	早野中学校の閉校式の出席者は決まっているのか。	現在早野中学校と協議しており、まだ確定には至っていない。
5	法輪閣前の道路は、サトペンに向かって左側が狭いので、法輪閣側（右側）の広い歩道を自転車で走ることになると思う。登校時に右側通行になる場所について、警察と連携を取っておいてほしい。	基本的には、自転車は車道を走る。ただし、車道を走っていて非常に危険な場合は、歩道も通行できるという見解となっている。来年度は早野中の生徒たちが南中に通うことになるので、警察にも話をしておく。
6	先生の状況がどうなるのかや、統合後の早野中の施設管理などについて、統合までに説明会を設ける予定はあるか。	説明会の予定はないが、質問を取りまとめたものをいただければ、必要に応じて担当部署に確認して回答することは全く問題なくできる。
7	統合後のことについて、早野中の子供たちのことをよく分かってくれている先生方は南中に異動するのかや、クラス替えはどうなるのかなどの、確定した情報が得られない	統合後の教職員について、現段階では、どういった割合になるかや、どなたが異動するかというところまではお答えできないが、なるべく子供たちの不安を軽減するため、

No.	ご意見・ご質問	回答
	いことから、保護者も子供たちも不安を抱えている。子供たちが主役なので、子供たちの心のケアを一番に考えてほしい。	慣れ親しんだ早野中の先生方が南中に異動できるよう千葉県教育委員会へ要望していく。